

トビウオ通信 (H28 第 5 号)

(本誌はホームページでもご覧いただけます。ホームページにはバックナンバーもあります。)

http://www.pref.shimane.lg.jp/suigi/ (TEL 0855-22-1720)

《平成 27 年漁期の底びき網漁業の動向》

小型底びき網 1 種漁業 (かけまわし)

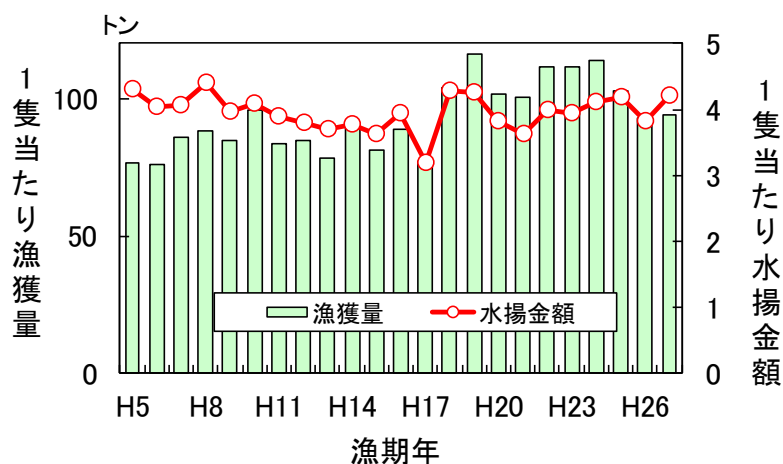


図 1 小型底びき網漁業における 1 隻当たり漁獲量と水揚金額の経年変化

1 隻当たり水揚金額、平年をやや下回る

島根県の小型底びき網 1 種漁業 (かけまわし) 44 隻*の平成 27 年漁期 (平成 27 年 9 月 1 日～平成 28 年 5 月 31 日) の総漁獲量は 4,104 トン、総水揚金額は 18 億 3,437 万円でした。1 隻当たり漁獲量 (以下、CPUE) は 94.2 トン、水揚金額は 4,212 万円で、漁獲量では平年比を 9% 下回りましたが、水揚金額では平年を 7% 上回りました (過去 10 ヶ年平均; 103.2 トン、3,922 万円) (図 1)。

*当漁業における島根県全体の操業隻数は 45 隻ですが、統計は 44 隻分の集計です。

ソウハチ・ムシガレイは低調

ソウハチの CPUE は 14.4 トンで、前年の 8 割で前年の 7 割の水揚げとなりました。年変動が大きい魚種であり、近年漁場を沖合へ広げつつ漁獲を増やしてきましたが、ここ 3 年は減少傾向にあります。一方、ムシガレイの CPUE は 2.9 トンで前年並で前年の 7 割の水揚げに留まりました。このほか、ヤナギムシガレイの CPUE は 1.8 トン (平年の 1.1 倍)、メイタガレイの CPUE は 1.0 トン (平年並) でした。

ケンサキイカ低調、ヤリイカが大幅増

ケンサキイカの CPUE は 1.3 トンで、前年の 1.6 倍でしたが前年の 4 割の水揚げに留まりました。ヤリイカの CPUE は 8.1 トンで、前年の 3.2 倍、前年の 5.5 倍と水揚げが大幅に増えました。

アカムツ・アナゴ類は平年を上回る

アカムツの CPUE は 3.6 トンで、前年の 1.8 倍、前年の 1.2 倍となりました。キダイの CPUE は 4.1 トンで前年の 7 割となっています。ニギスの CPUE は 8.0 トンで前年の 7 割、アンコウの CPUE は 6.2 トンで前年の 8 割の水揚げに留まりました。アナゴ類は 5.3 トンで、前年の 1.4 倍の水揚げでした。マダラの CPUE は 4.2 トンで前年並の水揚げでした。

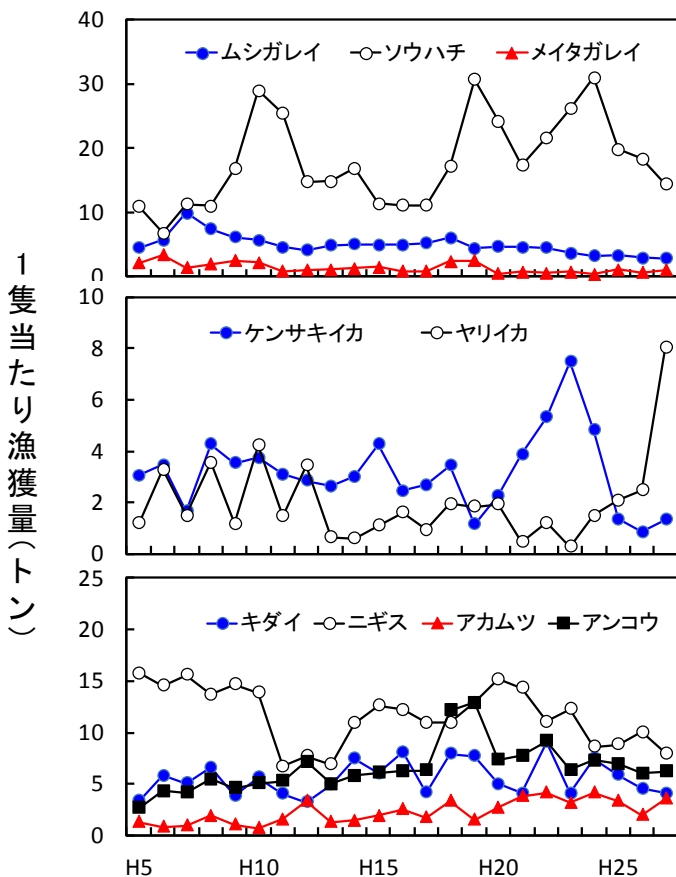


図 2 小型底びき網漁業における主要魚種の動向

沖合底びき網漁業(2そうびき) (県西部)

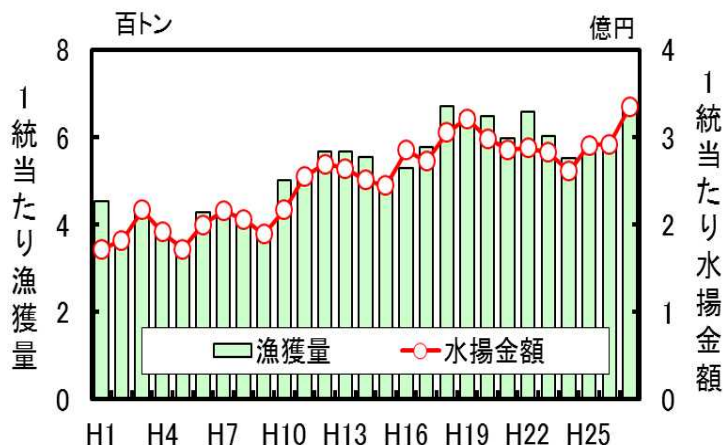


図3 浜田港を基地とする沖合底びき網漁業における1統当たり漁獲量・水揚金額の動向

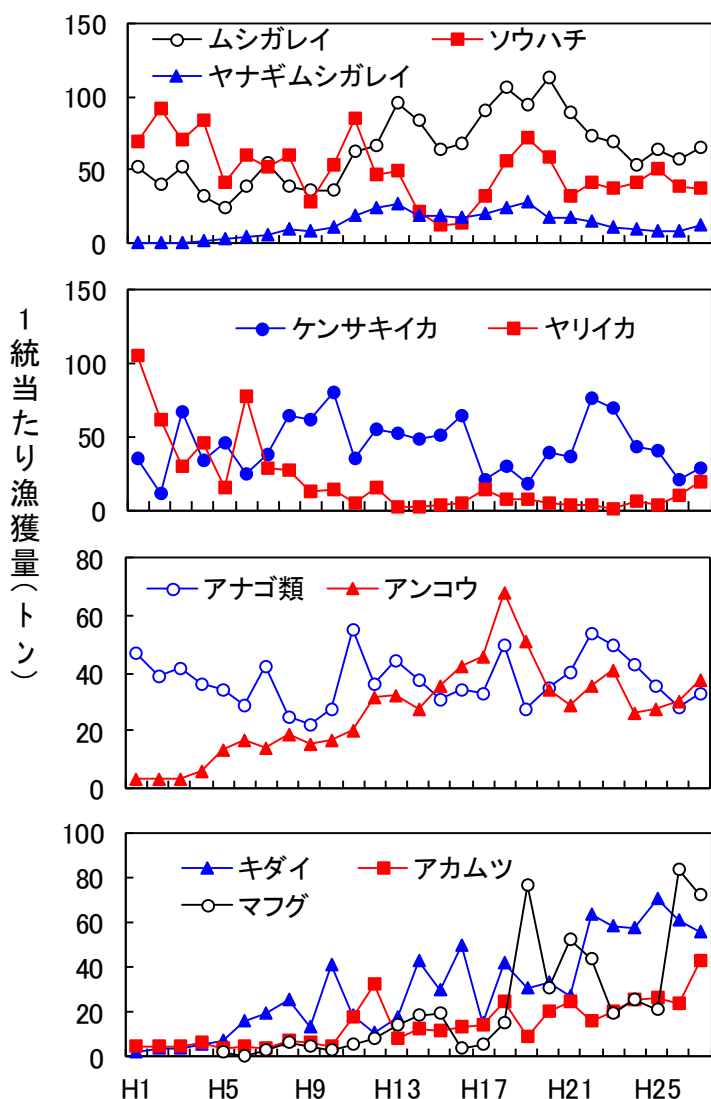


図4 浜田港を基地とする沖合底びき網漁業における主要魚種の動向

1 統当たり漁獲量・水揚金額は平年を上回る

浜田港を基地とする沖合底びき網漁業(操業統数5ヶ統)の平成27年漁期(平成27年8月16日～28年5月31日)の総漁獲量は3,309トン、総水揚金額は16億7,389万円でした。

また、1統当たりの漁獲量は662トン、水揚金額は3億3,478万円で、漁獲量・水揚げ金額とも平年を大きく上回りました(過去10年平均:612トン、2億8,985万円)(図3)。

カレイ類 平年を下回る

ムシガレイのCPUEは65トン、ソウハチのCPUEは38トン、ヤナギムシガレイのCPUEは13トンで、いずれも平年の8割の水揚げに留まりました。

ケンサキイカ 平年を大きく下回る

ケンサキイカのCPUEは29トンで、前年は上回りましたが、平年の7割の水揚げに留まりました。また、ヤリイカのCPUEは19トンで、平年の3.0倍の水揚げとなりました。

アナゴ類 平年を下回る

アナゴ類のCPUEは33トンで平年の8割、ニギスのCPUEは18トンで平年の7割の水揚げに留まりました。また、アンコウのCPUEは38トンで、平年並みの水揚げとなりました。

マフグ・キダイ 好調を維持

アカムツのCPUEは43トンで、平年の2.1倍の水揚げとなりました。小型サイズ(メッキン)は好調に推移していますが、中～大型サイズ(ノドグロ)の水揚量は近年低位で推移しています。

また、マフグのCPUEは72トンで、平年の1.8倍の水揚げがあり、昨年に引き続き、好調を維持しています。

キダイのCPUEは56トンで、平年の1.2倍の水揚げとなりました。

この他、カワハギ類のCPUEは28トンで平年の2.4倍、マトウダイのCPUEは14トンで平年並み、ニギスのCPUEは18トンで平年の7割の水揚げとなりました。